

調布・歳末スクラッチ2018 (市内消費喚起事業)

実施報告書

みんなでトライ!!
お買い物に

参加店 市内 1000店! **今年もやります!**
12月1日(土)~12月31日(月)

歳末スクラッチ!

調布スクラッチ2018
共催：調布市商工会 調布市 調布市商工会
03-42-4687-2218

【協力】 小田原/大

BUY CHOFU

300円券 1万6千枚
100円券 4万枚
今年はチャンス5枚でWチャンス商品等の応募も!

やった!

優先席付近では、混雑時には携帯電話の電源をお切りください。また、それ以外の場所ではマナーモードに切り替え、通話をご遠慮願います。

調布市商工会

1. 事業趣旨 今年度も、昨年(平成29年)度実施したスクラッチカードを利用しての消費喚起事業を、調布市からの補助金により、引き続き平成30年歳末に向けて実施し、市内全域での消費活性化・市内における回遊性向上・市内商工業者の販売促進の一助とすることを目的とする事業
2. 事業名称 「調布・歳末スクラッチ2018」
3. 実行機関 調布市商工会(商業部会主管)
4. 参加資格 調布市内で販売・サービスを行っている事業所
5. 事業概要

① スクラッチカード

実施期間 平成30年12月1日(土)～12月31日(月)(配布・当り券利用)
 参加費 無料 ※追加は、希望店負担で1セット(100枚)2,500円で販売
 発行枚数 377,800枚
 当選金額 8,311,600円(100円×37,780枚/300円×15,112枚)
 当選確率 14%【100枚中10枚(100円券)/4枚(300円券)】 ※86枚はチャンス券
 参加店舗への配布条件 1店舗あたり、会員3セット(300枚)/非会員2セット(200枚)
 チャンス券参加店には追加均等配布4セット(400枚)

原則、参加店舗・事業所で500円以上の商品購入・飲食・サービスの提供で、スクラッチカードを1枚配布。1回につき配布は最大5枚まで

スクラッチ

①削ると「100円」・「300円」・「チャンス」券の3種類
 ②「100円」・「300円」券は、同額の金券として即日から利用可
 ③昨年同様、参加店の任意で「チャンス」券活用の独自サービス実施
 ④「チャンス」券5枚1口による抽選。(参加店のみを対象とした商品券が当たる)

換金場所

①市内の定められた取扱金融機関 10金融機関16支店

きらぼし銀行 調布支店	きらぼし銀行 神代出張所
さわやか信用金庫 多摩川支店	さわやか信用金庫 調布支店
芝信用金庫 仙川支店	昭和信用金庫 多摩川支店
昭和信用金庫 つつじが丘支店	西武信用金庫 柴崎駅前支店
多摩信用金庫 調布支店	多摩信用金庫 調布北口支店
東京三協信用金庫 調布支店	(株)みずほ銀行 調布支店
(株)みずほ銀行 調布仙川支店	(株)三井住友銀行 国領支店
(株)三井住友銀行 調布駅前支店	(株)山梨中央銀行 調布支店

平成30年12月10日(月)～平成31年1月15日(火)

②調布市商工会
 平成30年12月3日(月)～平成31年1月31日(木)

参加店舗数 **925店**(会員815店、非会員110店)
 内、大型店扱いは以下4店(パルコ調布店、トリエ京王調布店、啓文堂 仙川店、啓文堂 つつじヶ丘店)

発行総枚数

	2018年度	2017年度
発行総枚数 (1店舗、原則300枚、 100・200枚の店舗あり)	377.800枚 ※	311,200枚
内追加販売 (1セット@2,500円)	6,600枚 (165,000円)	17,000枚 (425,000円)

※大型店はパルコ 47,400枚(専門店数)、トリエ京王調布 21,900(専門店数)、啓文堂各 300枚

換金総額

	2018年度	2017年度
換金総額	5,145,700円	5,765,200円
金融機関	1,701,100円 (33.1%)	1,881,500円 (32.6%)
調布市商工会 (内大型店)	3,444,600円 (66.9%) 1,188,400円 (23.1%)	3,883,700円 (67.4%) 1,438,800円 (25.0%)

換金率

	2018年度	2017年度
換金率	61.9%	61.8%
金融機関	20.5%	20.2%
調布市商工会 (内大型店)	41.4% (14.3%)	41.6% (15.4%)

② Wチャンス (商品券ーチャンス券活用)

内容	スクラッチカードの補完事業
応募方法	「チャンス」券5枚1口と必要事項等を同封、商工会へ郵送、持参
応募期間	平成30年12月1日(金)～平成31年1月11日(金)消印有効
利用店舗	296店 (2017年:340店) 自店オリジナルサービス実施店舗のみ
応募総数	5,816口/2,405名 (2017年:1,447口/739名)
当選賞品	500円の商品券(つり銭なし)
当選本数	656本 1等50,000円ー1本、2等10,000円ー10本、 3等5,000円ー20本、4等2,000円ー625本
当選総額	1,500,000円 当初予算(1,000,000円)を換金率等により増額
当選者連絡	当選者へ平成31年1月31日(木) 利用店舗一覧と商品券を郵送
利用期限	商品券到着後から平成31年2月28日(木)
精算と支払	平成31年2月7日(木)～3月8日(金) 商工会へ持参で換金
換金総額	1,420,000円 (2017年:1,417,500円)
換金率	94.7% (2017年:94.5%)

③ 商店会によるチャンス券活用のコラボ事業

1 2月実施の各商店会イベントにおける「チャンス」券活用

- ① つつじヶ丘商店会 「2018歳末福引感謝セール抽選会」
12月8日（土）・9日（日）
- ② 仙川商店街協同組合 「歳末大売出しゴーゴーセール」
12月22日（土）～24日（月）
- ③ 西調布振興会 「2018歳末福引大会」
12月24日（月）

6. チャンス券活用

市内の消費喚起を促すため、当たり券の取り込みだけでなく、事業参加店で、チャンス券を活用してお客様にサービス還元することにより、歳末の繁盛期に更なる来店を促し、お客様とのコミュニケーションを促す契機になることを目的に前回に続き実施。

参加店に対し、チャンス券活用について申込勧奨・直前に再度改めての周知も行い、事前申込をいただいた参加店はサービス内容について商工会ホームページで紹介・掲載を行った。最終的には、296店（前年比44件減）が参加された。

さらに、この活用に参加した店舗は、12月実施のスクラッチカードの他に、31年2月のWチャンス商品券利用店舗となり、第2弾の消費喚起事業への参加店となった。

参加店のサービス内容については以下のとおり。

- ① 割引・キャッシュバック （128店）
- ② サービス （108店）
- ③ プレゼント （60店）

7. お子さま連れサービス

市内消費喚起の担い手として、20代～40代のお子さま連れの主婦層に焦点を当て、お子さま連れサービスを行っている参加店を募集。

参加店に対し、お子さま連れサービスについて申込勧奨等で周知を行い、114店（前年比3件増）が参加された。

8. 募集・広報・PRの概要

募集対象	市内全事業所
募集期間	平成30年8月13日(月)～平成30年10月31日(金)(原則)
募集方法	①募集案内チラシの送付(前年度参加事業には前年度内容記載し、商工会員事業所へは参加不参加に係わらず送付)8月10日(金) ②市報ちょうふ(8月20日)
広報・PR	①市関係機関・自治会掲示板等へポスター貼付 ②第63回調布市商工まつりにてPR(ポケットティッシュ配布) ③各商店会等によるイベント時にPR(ポケットティッシュ配布) ④小田急バス車内掲載(小田急-330台) ⑤J:COM番組CM(11月・12月) ⑥市内全戸配布のチラシ配布(11月) ⑦ホームページ(調布市・ちょうふどっところむ・商工会) ⑧参加店での店頭ポスター貼付

9. 会議の概要

日付	会議名	内容
5/31(木)	第1回事業運営委員会	事業実施概要・実施計画等の協議
7/4(水)	第2回事業運営委員会	事業概要・実施計画他
7/12(月)	第1回広報部会作業班	広報・制作物スケジュール確認他
8/23(木)	第2回広報部会作業班	制作物作成と進捗確認他
9/26(水)	第3回広報部会作業班	制作物作成と進捗確認他
10/16(火)	第4回広報部会作業班	制作物作成と進捗確認他
11/20(火)	第3回運営委員会	進捗確認と事業実施及びWチャンス商品券について
1/23(水)	第4回運営委員会	事業進捗状況報告と商品券当選者決定の抽選
3/28(木)	第5回運営委員会	スクラッチ最終事業報告

10. 実施結果

●総括

- ☆ 前回（平成29年度）と比較して参加店舗が73店減少した。
- ☆ 大型店（4店舗）と大型店以外の店舗での利用率はおおよそ2対8の割合で、Wチャンス商品券を含めると1対9の割合となり、小規模事業者への高い利用率で利用された。
- ☆ 参加店舗の声として、改善すべき点もいただいているものの、「売上・客数アップにつながった」「お客様が参加店でのお買い物自体を喜び・楽しんでくれた」「お客様とのコミュニケーションが図れた」等の評価をいただいた。
- ☆ チャンス券活用による独自のサービスを実施する参加店が296店と44店減った。
- ☆ Wチャンス券応募では、昨年10枚1口の応募を今回は5枚1口での抽選に変更。その結果、昨年の約4倍もの応募が殺到した。5,816口（2,405名）一方で、参加店舗関係者からの応募と推定されるものが、散見された。
- ☆ スクラッチカード（100円券・300円券）による換金率は約62%、Wチャンス商品券の換金率は約95%の高換金率となった。

【各種項目別総括について】

□当選券・換金率について

平成23～24年度、27～29年度に引き続き、スクラッチカード方式で実施した「調布・歳末スクラッチ2018」においては、925参加店舗の内、466店舗で合計約514万円の当選券が利用された。

換金率は約62%、商品券換金率は約95%と、昨年とほぼ同率だった。

また、Wチャンス商品券は、296店の内、半数の150店で活用された。

今回参加の大型店4店舗（パルコ調布店、トリエ京王調布店、啓文堂書店仙川店、啓文堂書店つつじヶ丘店）における利用率は約2割、大型店以外の店舗での利用率は約8割となっており、市内一般店を中心に幅広くお買い物・サービスを利用されたと考えられる。

町別では調布駅・国領駅・仙川駅・つつじヶ丘駅・柴崎駅周辺の商店会を抱える小島町・布田・国領町・仙川町・西つつじヶ丘・東つつじヶ丘・菊野台で多額の利用があった。参加店が多く、大型店を抱えている町が上位を占める。

□参加店からの評価について

参加店においては、約78%の参加店で、「参加して良かった・効果があった」との評価をいただいた。

昨年同様、チャンス券を集めると参加店独自サービスを受けられることや、お子さま連れサービスの継続とWチャンス商品券の発行等もあり、「毎年の恒例行事と定着しつつある」「お客様が参加店でのお買い物自体を喜び、楽しんでくれた」「お客様とのコミュニケーションが図れた」という声を多数いただいた。

その一方、昨年にくらべ当選金額1,200万円→880万円、当選確率30%→14%と減少したこともあり、「売上・客数アップには即つながらない」「ハズレ券ばかりで当たり券が少ない」「参加店への配布方法・枚数に不満」などの意見もあった。また「チャンス券に付随するサービスが複雑で分かりにくい」「年末の繁忙期にお客様への説明が大変」などの意見もいただいた。

さらに商品券には利用できる店舗が925店の参加店からチャンス券活用をした296店の約1/3に限られたため、利用する消費者から「スクラッチをもらった

店舗で使えない」とのご意見も多くあった。ただ、抽選で多くの当選者を出した結果、換金率も9割を超え、2月の閑散期の消費喚起に一役買うことができた。

一方で、高利用率にもかかわらず、22%の方は効果がなかったとの回答となった。

□スクラッチカード配布について

スクラッチカードについては、1店舗での配布枚数が300枚（非会員200枚）で、チャンス券サービス参加店には均等配布としてプラス400枚の配布としたためか、参加者負担での追加購入は25店舗に限られた（前年度より30店舗減）。参加店のうち、コンビニエンスストア・大型書店・ファストフード店等、一日の来客数が多い参加店については、配布開始日や開始から数日で配布終了となってしまった。基本無料参加のため、約1,000店の参加はあったものの、参加店の取組みについて各参加店に格差があったように感じられる場面も見受けられた。

□スクラッチカード有料化について

参加を有料化とすることも検討しアンケートをした結果、回答事業所の約65%が「有料だと参加しない」と回答した。

□全体を通して

依然として厳しい経営環境下にある中小・小規模事業者の参加店において、お客様を呼び込む契機となり、チャンス券の有効活用やWチャンス商品券を今年度も活用し工夫を凝らした。全市的規模で実施する事業であるため、今後は参加店において、チャンス券活用など、もう少し積極的に消費喚起に結びつけるための工夫等も検討していく必要も感じられた。

消費者にとっても、幅広い年齢層に対し消費拡大に結びついただけでなく、新たなお買い物先の発見、参加店でお買い物自体を楽しまれること等についてもある程度の成果を得た。

また、2019年度は消費税増税を控える中で、政府が推進するキャッシュレス決済事業等との連携やスクラッチ事業独自の消費者還元策を打ち出せるよう事業の構築を行っていきたい。

☆ 最終アンケートより（回答総数213件中）

○良かった・効果があった **167件 78%**（前回より**1%ダウン**）

【参加店】

- ①売上・客数アップにつながった。
- ②スクラッチカード自体、お客様が喜んでくれた・楽しんでくれた。
- ③お客様とコミュニケーションがとれた。

○悪かった・効果がなかった **26件 12%**（前回より**2%アップ**）

- ①売上・客数アップにつながらなかった。
- ②当たり券内容に不満。
- ③配布方法・枚数に不満。
- ④換金方法に不満。
- ⑤周知不足。